

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開

横須賀市医師会では、倫理審査委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2024年2月 横須賀市医師会 水野靖大

### 【研究課題名】

横須賀市における胃がんリスク検診の精度管理や実施結果に関する調査

【研究期間】2024年2月（倫理審査委員会許可日2024年2月28日）

～2027年3月

### 【研究の意義・目的】

ピロリ菌は人に対し、発がん性を有すると認められています。胃癌の発症を抑えるために、ピロリ菌の除菌は有用と考えられており、多くの自治体で、成人に対するピロリ菌の検診が導入されています。

横須賀市では2012年度から40歳以上成人に対する胃がんリスク検診事業を実施し、継続して行ってきました。また、2023年度からは20歳、30歳の節目に検診を受けてもらう事業を開始しています。これらの検診の実施結果を分析することは、胃がんリスク検診の効率的な提供にとって重要になります。

今回の研究ではこれまでにやってきた胃がんリスク検診の結果とこれからの検診結果を分析することによって、胃がんリスク検診の効果と課題を明らかにすることを目的としています。

### 【研究の対象となる方】

今回の研究は2012年から胃がんリスク検診を受けてきた人と今後胃がんリスク検診を受ける人です。

### 【研究の方法】

これまでの検診受診者の基本的な属性の分析や（年齢性別等）、その結果（ピロリ菌の検出や、胃がんの検出等）を統計学的な分析を行います。解析する情報は匿名化したデータを用います。

### 【研究成果の公表について】

研究結果は学術集会での発表や、学術誌への掲載を予定しています。

### 【研究組織】

<研究代表機関>

横須賀市医師会

マールクリニック横須賀 水野 靖大

<共同研究機関>

中央内科クリニック 松岡幹雄

遠藤胃腸科外科医院 遠藤千洋

三屋内科 三屋公紀

福島県立医科大学 放射線健康管理学講座 坪倉正治 齋藤宏章 内山大雅

### 【試料・情報の利用を望まれない場合】

本研究ではデータは匿名化されて取り扱われます。試料・情報が当該研究に用いられることについて御了承いただけない場合には、下記までご連絡ください。尚、匿名化されたデータを取り扱う場合には（割合等）、データを取り消すことは困難であることをご了承ください。

**【本研究に関する問い合わせ先】**

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒238-0005 神奈川県横須賀市新港町 1-11

横須賀市医師会 担当 星野 さえ子

電話：046-822-0542 FAX:046-823-4534

Email; [ishikai@yokosuka-med.jp](mailto:ishikai@yokosuka-med.jp)